

地域と共生する再エネ

水力発電

奥秩父を源とする荒川の支流寺沢川の中流部から、
パイプでタンクに導水し、出力 49kW の水力発電を実施。
令和 2 年 5 月に着工、令和 3 年 5 月末に運転を開始。



収益は、里山の植樹や
害獣対策の環境保護
整備資金に充当。



里山の再生や地域との交流事業を行ってきた
団体の活動継続への懸念が発端で提案された事業。
地域住民を中心とした出資により事業会社を
設立して発電事業を実施。
地域の雇用創出にも繋がっている。

里山再生・地域交流事業との連携

秩父寺沢川小水力発電事業（埼玉県秩父市）

[詳しくはこちら>](#)

